

委員長所信

次世代育成委員会
委員長 鈴木 修

近年、都市化や情報化の進展により、子供たちの生活空間の中に自然や広場などといった遊び場が少なくなる一方で、テレビゲームやインターネット等の室内の遊びが増え、人と関わったり、自然と触れ合ったりする機会が減少しています。次世代を担う子供たちには、多くの人びととの交流や身近な自然との触れ合いを通して、子供たちと大人が共に多くのことを学び、挑戦し、心豊かにたくましく生きる力を身につけていくことが必要です。

まずは、私たちが住む地域の未来を切り拓くために、本会の事業運動を推進します。そして、子供たちの交流を図るために、頭脳スポーツでもあるオセロ大会を行うことで、子供たちに思考力、洞察力、忍耐力を育んでもらいます。さらに、子供たちの心と身体を豊かに育むために、我々下妻青年会議所も一丸となって学童野球大会を開催することで、友情・連帯・フェアプレーの精神を向上させます。また、オセロ大会・学童野球大会は、他団体に委託するために、委託先との連携を密に取り合うことで、これらの事業を発展させられるよう努めます。そして、子供たちが道徳心を育むために、自然体験を通じた道徳事業を行うことで、子供たちが主体的に考え、学び、生き抜いていく力を育んでもらいます。さらに、地域と連携を図るために、下妻特別支援学校への協力を行い、下妻青年会議所のメンバー一人ひとりが積極的に参加することで、相手を理解し、相手に寄り添い交流を図ります。また、多くの卒業生へ感謝の気持ちを伝えるために、卒業生の心に残るような感動的な卒業例会を行うことで、次世代を担うメンバーに想いを託し、繋いでもらいます。

我々が展開していく事業は、子供たちが地域の人びとと関わり、身近な自然と触れ合う機会を創出するものであり、子供たちとともに下妻青年会議所も多くのことを学び、挑戦し、すべての事に感謝しながら、自身の可能性を伸ばしていけるものと確信しております。

<事業計画>

1. オセロ大会事業の実施及び今後の委託方法の立案
2. 学童野球の企画・運営及び今後の委託方法の立案
3. 道徳心を育む事業の実施
4. 下妻特別支援学校催事への協力
5. 卒業例会の企画・運営
6. 日本、関東、茨城の何れかに向